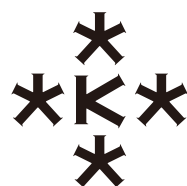


2025年度4月入学
大学院入学試験
経営情報研究科

募集要項

※本要項の内容に変更が生じた場合、本学入試情報サイトでお知らせしますので、併せてご確認ください。



つながる力。

大阪経済大学

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

CONTENTS

目 次

募集人員・試験日程 試験時間・配点	2
個別入学資格審査について	3
選考方法 一般入試(春季のみ) 学内特別入試	4
学内飛び級入試(春季のみ)	5
社会人入試	6
サテライトコース(北浜社会人入試)	7
外国人留学生入試	8
出願手続	9-10
出願時の注意事項	10
検定料 受験および就学上の配慮について	11
出願書類記入上の注意(志願票等記入見本)	12
試験当日の注意 受験上の注意	13
合格発表 入学手続	14
入学時納付金納付後の入学辞退について 入学金、学費および諸会費(委託徴収金) 奨学金制度	15
入試情報開示について 志願者の個人情報保護について	16
経営情報研究科 経営情報専攻 3つのポリシー	17
本学への道順	

募集人員・試験日程

研 究 科	専攻・課程	募集人員※	試 験 日	試験場
経営情報研究科	経営情報専攻 修士課程	20名	【秋季】2024年9月21日(土) 【春季】2025年2月15日(土)	本学 大隅キャンパス (試験会場は当日掲示します)

※募集人員は、2025年度入学の全入試制度を合計したもの

試験時間・配点

試験科目のうちいずれか1つでも受験しなかった場合は、合否判定の対象となりません。

入試種別	試験科目	試験時間	配点
一般入試(春季のみ)	専門科目	9:30～10:30(60分)	100点
学内飛び級入試(春季のみ) (1次試験)※	□頭試問	11:30～	100点
学内特別入試 社会人入試 サテライトコース(北浜社会人入試) 〈指定企業推薦〉(春季のみ)	□頭試問	9:30～	100点
サテライトコース(北浜社会人入試) 〈一般社会人〉	小論文	9:30～10:30(60分)	100点
	□頭試問	11:30～	100点
外国人留学生入試	専門科目	9:30～10:30(60分)	100点
	□頭試問	11:30～	100点

※学内飛び級入試の第1次試験合格者に対し書類審査を行います。



個別入学資格審査について

制度の概要

大学院における「個別入学資格審査」とは、本学大学院において、**日本の大学を卒業した者**と同等以上の学力があるかどうかを認定する審査です。認定された者は本学大学院に出願することができます。

対象者

一般入試、社会人入試、サテライトコース（北浜社会人入試）における出願資格（1）～（8）、または外国人留学生入試における出願資格（1）（2）に記載された要件に該当しない者で、2025年4月1日までに22歳に達する者

申請期間

【秋季】2024年 6月24日（月）～ 7月 4日（木）【締切日必着】

【春季】2024年11月11日（月）～11月21日（木）【締切日必着】

必要に応じ面接を課す場合があります。

提出書類

①～④は、所定の用紙を下記の本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」からダウンロードしてください。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>



①個別入学資格審査 申請書

②個別入学資格審査 自己推薦書

③個別入学資格審査 志望理由書

④個別入学資格審査 研究計画書

⑤最終学校成績証明書および卒業証明書【**原本**】（申請時の情報が正しく記載されたものに限りします。）

- ・ 日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合は、各々の日本語訳もしくは英語訳を添付してください。
- ・ 申請時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。
- ・ 提出書類で原本が1部しかなく、再取得が不可能な場合は、原本から正しく複製されたもの（certified copy）であることの証明を受けた後、提出してください。
- ・ 中国の大学を卒業した場合、「卒業証明書」および「成績証明書」を提出する代わりに、中国教育部のホームページ（<https://www.chsi.com.cn/>）または、CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認めます。発行には一定時間を要しますので、十分な時間の余裕を持って申し込んでください。

⑥返信用封筒（市販の長形3号封筒の宛先に返信先住所を記入し、344円分の切手*を貼ってください。）

※郵便料金が改定された場合は【封書定形料金（25g以内）+速達料金】

申請方法

市販の封筒を使用し、提出書類一式をすべて揃え、「**速達 簡易書留**」で郵送してください。

【送付先】〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部 宛

結果通知

秋季は2024年7月下旬、春季は2024年12月上旬に、提出された返信用封筒を使って通知します。



選考方法

一般入試(春季のみ)

■出願資格

次の各項のいずれかに該当する者。

- (1) 日本の大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程^{*1}を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2025年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査^{*2}により認めた者

※1 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。

※2 P.3「個別入学資格審査について」をご覧ください。

■試験科目

試験科目	内 容
専 門 科 目	第1志望の指導教員の入試ガイドラインに基づきます ・必要な科目を志願票に記入してください
口 頭 試 問	研究計画書に基づき行います

学内特別入試

■出願資格

次の(1)(2)の条件をすべて満たしている者。

- (1) 本学4年次(7セメスター以上)に在籍し、2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 演習担当教員またはそれに準ずる教員による推薦書(本学所定の書式を使用すること)を得られた者
学内特別入試による出願を希望する者は、演習担当教員またはそれに準ずる教員に推薦書の執筆を依頼すること。

■試験科目

試験科目	内 容
口 頭 試 問	研究計画書に基づき行います

学内飛び級入試(春季のみ)

■出願資格

次の(1)(2)の条件をすべて満たしている者。

- (1) 本学3年次(6セメスター)に在籍している者。ただし、休学期間は在学期間に含まれません。また、在学留学制度により他大学に在学した期間は在学期間とみなします。
- (2) 2年次(4セメスター)修了時に、所属学部における「卒業に必要な最低修得単位数」の6割以上※を修得し、かつその平均点が85点以上またはその85%以上が「優」の評価を得ている者

※編入学等のため修得単位が「卒業に必要な最低修得単位の6割」に到達できない場合に限り、単位認定科目を含めることができます。その場合平均点および比率は、その科目を除いて算出します。

■試験科目

【第1次試験】

試験科目	内 容
専 門 科 目	第1志望の指導教員の入試ガイドラインに基づきます ・必要な科目を志願票に記入してください
口 頭 試 問	研究計画書に基づき行います

第1次試験合格発表 P.14参照

【第2次試験】

第1次試験合格者に対し書類審査を行います。

3年次(6セメスター)修了時に、所属学部における「卒業に必要な最低修得単位数」の9割以上(外国語については卒業に必要な単位すべて)を修得し、かつ成績が優秀である者を最終合格者とします。

最終(第2次試験)合格発表 P.14参照

注意事項

合格者は、2025年3月31日までに本学(学部)の退学手続きを執ってください。また、大学は「中途退学」となりますので、大学卒業を要件としている資格試験等を受験できない場合があります。

社会人入試

- ・講義は主に大隅キャンパスで開講されます。
- ・北浜キャンパスで開講される科目の受講を主とするコースは、「サテライトコース(北浜社会人入試)」です。
- ・税理士試験科目免除対象分野(会計)を志望する者は、社会人入試には出願できません。「一般入試」・「学内特別入試」・「学内飛び級入試」・「サテライトコース(北浜社会人入試)」のいずれかに出願してください。

■出願資格

次の各項のいずれかに該当し、社会人(有職者)としての実務経験が大学院入学時において2年以上の者。

- (1) 日本の大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程^{※1}を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2025年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査^{※2}により認めた者

※1 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。

※2 P.3「個別入学資格審査について」をご覧ください。

■試験科目

試験科目	内 容
□ 頭 試 問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います

サテライトコース(北浜社会人入試)

- ・講義は主に北浜キャンパスで開講されます。
- ・「サテライトコース(北浜社会人入試)」は、一般社会人入試と指定企業推薦入試(春季のみ)に分かれます。

■出願資格

次の各項のいずれかに該当し、社会人(有職者)としての実務経験が大学院入学時において2年以上の者。

- (1) 日本の大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程^{*1}を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)を文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (7) 旧制学校等を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号)
- (8) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者(昭和28年文部省告示第5号第5号～第12号、昭和30年文部省告示第39号第2号)、または2025年3月までに修了見込みの者
- (9) 本学大学院において、個別入学資格審査^{*2}により認めた者

※1 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。

※2 P.3「個別入学資格審査について」をご覧ください。

■試験科目

〈一般社会人入試〉

試験科目	内 容
小 論 文	第1志望の指導教員の入試ガイドラインに基づきます ・必要な科目を志願票に記入してください
口 頭 試 問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います

〈指定企業推薦入試〉

試験科目	内 容
口 頭 試 問	研究計画書・職務経歴書に基づき行います

外国人留学生入試

本学大学院外国人留学生入試の出願に際しては、「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得または更新できることが条件です。

■出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)の(a) (b) (c)のいずれかを提出できる者。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程^{※1}を修了した者、または2025年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国人留学生として日本の大学を卒業した者、または2025年3月までに卒業見込みの者
- (3) 本学大学院において、個別入学資格審査^{※2}により認めた者
- (4) (a) 日本の4年制大学の卒業証明書または卒業見込証明書
(b) 2022年4月以降に受験した日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、日本語検定、実用日本語検定のいずれかの成績通知書(証明書)または認定書のコピー
(c) 本学所定の日本語能力認定書に日本語学校等の機関で志願者の日本語能力に関する証明を受けたもの

※1 本学では高等教育自学考试は16年の課程に含めません。個別入学資格審査で認定を受けてください。

※2 P.3「個別入学資格審査について」をご覧ください。

■海外からの受験

- (1) 海外在住者の受験は4月入学入試(秋季)のみとします。
- (2) 本学では志願者に対し発行できるものは受験票のみとなります。受験票以外の書面は発行できません。
- (3) 本学が発行する受験票や可否通知等の送付先は、日本国内の住所のみとします。
- (4) 出願手続後、受験のための短期査証が取得できなかった場合でも、検定料はお返ししません。事前に査証取得に関する要件を充分確認してください。
- (5) 出願書類「住民票の写し」「在留カードの両面コピー」を「パスポートのコピー(氏名、番号、査証内容の記載および写真の貼ってあるすべてのページのコピー)」に代えて提出することができます。
- (6) 出願書類に不備があり、出願期間中に提出が間に合わない場合は受理できません。
- (7) 出願書類に虚偽の記載がある場合には、入学を取り消すことがあります。

■試験科目 試験はすべて日本語で行います。

試験科目	内 容
専 門 科 目	第1志望の指導教員の入試ガイドラインに基づきます ・必要な科目を志願票に記入してください
口 頭 試 問	研究計画書に基づき行います

出願手続

出願期間	【秋季】2024年8月19日(月)～8月29日(木) 締切日必着 【春季】2025年1月 6日(月)～1月16日(木) 締切日必着
出願方法	郵送に限ります。同封の出願用封筒にて速達 簡易書留で送付してください。
出願宛先	〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部

出願書類

◎：提出必須 ○該当者のみ提出要

提出書類		注意事項	一般 飛び級	学内 特別	社会人	留学生	サテライト 社会人 (一般) 指定 企業	
1	志願票	本学所定の用紙を使用してください。 必要に応じ、裏面も忘れずに記入すること。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	写真票	1枚 入学が許可された場合、この写真を 学生証や教務情報等に使用します。 ●出願前3カ月以内に撮影 (白黒・カラーいずれでもOK) ●正面・上半身脱帽で、背景は無地で撮影 ●裏面に氏名を記入して、写真票に貼り付け 【使用不可のもの】 ・個人を特定しづらいもの(目に髪がかかっている、顔が小さい等) ・不鮮明なもの ・プリントアウトした写真を撮影したもの	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	成績・単位修得 証明書(学部)	出身大学が作成したもの【原本】 出願時の情報が正しく記載されたものに限りします。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	卒業(見込) 証明書(学部)	出身大学が作成したもの【原本】 出願時の情報が正しく記載されたものに限りします。 (学内飛び級入試志願者は、3年次在学証明書)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	研究計画書	本学所定の用紙(手書不可、日本語で作成すること) 外国人留学生入試出願者のみ英語も可とする	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	推薦書	学内特別入試、または指定企業推薦で出願する場合、それぞれ 本学所定の用紙で提出すること		◎				◎
6	職務経歴書	本学所定の用紙(手書不可、日本語で作成すること)			◎		◎	◎
7	日本語能力を 証明する証明書	下記のいずれかを提出すること (日本の4年制大学卒業(見込)生は不要) ①日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、日本語検定、実用 日本語検定のいずれかの成績通知書(証明書)または認定 書のコピー(2022年4月以降に受験したもの) ②本学所定の日本語能力認定書(日本語学校等の機関におい て日本語能力に関する証明を受けたもの)				◎		
8	教員免許状(一種)	専修免許状取得希望者のみ 専修免許の取得を希望する科目の一種免許状のコピーもしくは は取得見込証明書を提出してください。	○	○	○	○	○	○
9	住民票の写し (コピー不可)	日本に在住している外国人は提出してください。在留資格、在 留期間、在留カードの番号の記載のあるもの。出願前1年以内 に発行されたもので、出願時の情報が正しく記載されたものに 限ります。	○	○	○	◎	○	○
10	在留カードの 両面コピー	日本に在住している外国人は提出してください。裏面に記載が ない場合も、必ず両面のコピーを提出してください。	○	○	○	◎	○	○
11	個別入学資格審査 認定通知書のコピー	個別入学資格審査により出願を許可された場合は、本学から 送付した通知書のコピーを提出してください。	○		○	○	○	○

■ 提出書類1・4について

出願時に指導教員を選択する際は、下記の本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」から各研究科の「入試ガイドライン」で最新の情報を確認した上で記入してください。

本学入試情報サイト <https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/admissions/graduate/>



■ 提出書類3について

- ・ 日本語・英語・中国語以外の言語で記載されている場合は、各々の日本語訳もしくは英語訳を添付してください。
- ・ 出願時に本学大学院研究生として在籍している者は、提出を免除します。
- ・ 提出書類で原本が1部しかなく、再取得が不可能な場合は、原本から正しく複製されたもの (certified copy) であることの証明を受けた後、提出してください。
- ・ 中国の大学を卒業した場合、「卒業証明書」および「成績証明書」を提出する代わりに、中国教育部のホームページ (<https://www.chsi.com.cn/>) または、CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「学歴認証報告書」「成績認証報告書」による提出も認めます。発行には一定時間を要しますので、十分な時間の余裕を持って申し込んでください。
- ・ 本学卒業・修了(見込)生は入学金が免除されますので、本学卒業・修了(見込)証明書を出願時に提出してください。

■ 提出書類4・5・6・7-②について

本学入試情報サイトの「入試情報・学費▶大学院入試」からダウンロードしてください。

出願時の注意事項

- (1) 本学が指定する出願書類以外の書類を提出された場合、本学で処分します。予めご了承ください。
- (2) 記載内容に虚偽の内容がある場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 受験票は、志願者数が確定し、準備が整い次第、本学から志願票に記載されている書類送付先住所に発送いたします。試験日の前日までに受験票が届かない場合は入試部までお問い合わせください。
- (4) 試験終了後の受験票未着に対するお問い合わせには一切応じません。
- (5) 旧姓名で発行された証明書がある場合は、志願票の旧姓欄にも記入してください。
- (6) 国内外を問わず他大学院等に在籍し同時に本学研究科に在籍する、いわゆる二重学籍はできません。

Bank	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
Branch	TENROKU BRANCH
Branch Address	6-4-20, Tenjimbashi, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka, 530-0041, Japan
Account Name	OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS
Account Number	286800
Swift Code	SMBC JP JT

受験および就学上の配慮について

■ 疾病・負傷や身体機能等の障がいのため、受験時および入学後の就学に配慮を必要とされる場合

11



その他

試験当日の注意

天候不良等による交通機関への影響に留意し、余裕を持って試験場にお越しください。

大規模な遅延、運休等が発生した場合	試験時間を繰り下げて実施することがあります。 この場合、遅刻限度を超えた時間であっても受験を認める場合があります。速やかに試験場へ向かい、監督者の指示に従ってください。 なお、受験されなかった場合の特別な措置や入学検定料の返還および追試験・再試験は行いません。
試験場への交通手段	公共交通機関を利用してください。 試験場に駐車場はありませんので、自家用車での送迎はご遠慮願います。 また、渋滞、事故等による遅刻は一切配慮いたしません。
自然災害(大雪、地震、台風、洪水等)、火災、停電、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合	本学の判断により試験時間を繰り下げて実施することがあります。 ただし、その際発生した受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
試験時間の繰り下げ等変更が生じる際の本学から受験者への連絡	本学入試情報サイトで行います。 https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/ 
試験時間中の生活騒音に対する対応	特別な対応はいたしません。 (生活騒音の例) 雨・風・雷の音、交通騒音、緊急車両のサイレン、工事の音、試験室内の空調・照明の発する音、動物の鳴き声、監督者による試験実施に必要な指示・説明・巡回・打合せ等の際生じる音、他の受験者・監督者の発する音(くしゃみ、咳、鼻をすする音)等

受験上の注意

試験室では監督者の指示に従ってください。

受験票	必ず持参してください。
試験室への入室	試験当日は試験開始の20分前までに試験室へ入室してください。
遅刻限度	試験開始時刻より30分以上遅刻した場合は受験できません。
試験座席	試験室では机の上に受験番号札を置いています。 指定された席に着き、受験票は受験番号札の手前に提示してください。
試験時間中に机の上に置けるもの	受験票、黒鉛筆(シャープペンシル可)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)、時計(計時機能だけのもの)、その他本学が認めたもの。 これら以外の所持品はかばんに入れて足元に置いてください。
携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の通信機器、音の出る機器の使用	禁止します。 これらを時計として使用することはできません。 試験室に入る前に必ずアラーム等の設定を解除し電源を切ってかばんに入れておいてください。
時計の使用	計時機能のみのものに限りです。 時報、アラーム等音の出る設定は解除しておいてください。 計時以外の機能のついたものや機能の有無が判別しづらいもの、また音の出るものやストップウォッチ、キッチンタイマー等の場合は、試験終了まで入試本部で保管することがあります。
不正行為に該当する行為	監督者の指示に違反、または以下のような行為が認められた場合は直ちに試験の中止を命じ、全試験を無効とします。また、警察に被害届を提出する場合があります。 (1) 替玉受験 (2) 机の上に置けるもの以外(カンニングペーパー、教科書、辞書、参考書、電卓・電子辞書等の電子機器類、携帯電話・スマートフォン等の通信機器)の使用 (3) 答案の交換、他人の答案ののぞき見やそれを補助する機器の使用等 (4) 試験を妨害する、他の受験者に迷惑をかける行為をすること等

(注意) 大学周辺の路上および上新庄駅、瑞光四丁目駅付近等で合否連絡を取扱う者や下宿案内のパンフレットおよびビラ等を配布している者は、大学とは一切関係ありませんので注意してください。また最寄り駅から大学入り口付近までの間のトラブルには十分注意してください。

合格発表

合格発表日時	【秋季】2024年10月9日(水) 10:00 【春季】2025年 3月5日(水) 10:00 【飛び級入試(春季のみ)】1次試験2025年3月5日(水) 10:00 2次試験2025年3月7日(金) 郵送のみ
通知書の発送	通知書は合格・不合格いずれの場合も 合格発表当日に、志願票に記載されている書類送付先住所へ速達便で発送します。 地域によって到着が異なることがありますので、ご了承ください。
本学入試情報サイトによる合格者の受験番号発表	本学入試情報サイトに合格者の受験番号を発表します(合格発表日時より2日間)。 https://www.osaka-ue.ac.jp/entrance/ 特に発表日当日はサイトにつながりにくい場合があります。 その際はしばらく時間を置いてアクセスしてください。 大学内での掲示は行いません。 
合否に関する電話での問い合わせ	一切応じません。

入学手続

合格者は次の入学手続を行ってください。入学手続を完了した者に入学を許可します。

入学金、学費および諸会費(委託徴収金)の納付期間	【秋季】2024年10月9日(水)～11月 5日(火) [本学口座必着] 【春季】2025年 3月5日(水)～ 3月19日(水) [本学口座必着] 【飛び級入試(春季のみ)】2025年3月7日(金)～3月19日(水) [本学口座必着]
入学に必要な書類	・合格者には、合格通知書および入学に必要な書類を送付します。記載事項に従って指定された期日(2025年3月19日)までに提出してください。 ・合格者で入学手続をしていたとしても、2025年3月31日までに卒業(修了)できない者は、入学を取り消します。 ・受験時に卒業(修了)見込の条件で入学を許可された者は、卒業(修了)証明書の提出が必要です。 ・外国人留学生入試合格者は、入学に際しては身元保証書(※)が必要になります。 ※身元保証書 ・出願時に身元保証人は必要ありませんが、入学手続時には必要となります。 ・身元保証人は、原則として独立して生計を営む者で、優先順位は次のとおりです。 ① 日本に在住する親またはその他の親族 ② 日本に在住しない親またはその他の親族 ③ ①、②ともにいない場合に限り、日本に在住する知人等 *身元保証人は、入学手続時に身元保証書及び住民票の提出が必要です。身元保証人が日本国内に在住していない場合は、保証人の住所、氏名が記載された公的機関が発行する証明書が必要です(例:中国の場合…居民戸口簿)。 *日本在住の身元保証人を得られず、本国在住の父母を保証人にする場合は、緊急時の連絡先として、本国の父母に連絡することができる日本在住の連絡人が必要です。 [日本在住の連絡人について] ・出願時に連絡人は必要ありませんが、入学手続時には必要となります。 (1) 連絡人は、在学中、留学生本人に諸問題が発生した場合は、大学と連絡を取り合うこと。 (2) 連絡人は、大学から要請がある場合には、留学生本人への連絡等適切に対応すること。 *連絡人は、日本に在住する兄弟姉妹、配偶者又はその他の親族、友人、知人等で、日本語能力が十分あり、社会人として独立して生計を営む者。 *留学生および学生は、保証人、連絡人になれません。

出願

受験

合格後

入試概要

その他

重要 入学時納付金納付後の入学辞退について

下記本学所定の手続きを行った者に限り、**入学金を除く納付金**を返還します。

対 象	本学所定の「入学辞退届」を提出した者。 「入学辞退届」は、『入学に必要な書類』(冊子)に綴り込んであります。
入学辞退届の提出期限	2025年3月31日(消印有効)

入学金、学費および諸会費(委託徴収金)

2025年度入学金、学費および諸会費(委託徴収金)は下表の通りです。(単位:円)

		年 額	春学期	秋学期
入 学 金		200,000	200,000	—
学 費	授 業 料	530,000	265,000	265,000
	施設設備資金	140,000	70,000	70,000
	計	670,000	335,000	335,000
諸会費 (委託徴収金)	大阪経大会費	1,000	1,000	—
合 計		871,000	536,000	335,000

- (1) 本学卒業生、本学大学院修了生および学内飛び級入試合格者が入学する場合は、入学金が免除されます。
 (2) 私費外国人留学生には授業料減免を願い出ることができる制度があります(認定基準があります)。
 詳細は、国際部へお問い合わせください。

奨学金制度

大学院経営情報研究科奨学金

対 象 者	全学生 ただし一般入試、学内特別入試での入学者を優先
採 用 人 数	各学年最大2名
給 付 額	1学期授業料相当額(秋学期に給付)
採 用 選 考	入試成績および学業成績上位者より選考

ビジネスパーソン学業奨励金

対 象 者	サテライトコース(北浜社会人入試)での入学者 ・現職または同じ職種を申請時点で5年間継続している者
採 用 人 数	各学年最大2名
給 付 額	年額20万円(秋学期に給付)
採 用 選 考	入学後に申請した者のうち、入試成績および学業成績上位者より選考

担当：学生部 奨学金係 TEL:06-6328-2431(代表)



入試情報開示について

本学では受験者本人(代理人不可)から請求があれば、当入学試験の成績を開示します。
ただし、過年度(2024年度以前)の開示は行いません。

申請資格	受験者本人に限ります(代理人による申請は受け付けません)
開示内容	①科目別の得点、および総点 ②合格最低点
開示方法	開示請求があったものについて、2週間以内に郵送で成績開示書を交付します
申請期間	2025年4月2日(水)～4月25日(金)
申請方法	入試部窓口へ持参または郵送【締切日消印有効】 窓口受付は、原則として平日9:00～17:00(窓口休業日を除く)
申請に必要な書類	①入学試験成績開示申請書 (本学所定様式 本学入試情報サイトよりダウンロードしてください) ②本学入学試験の受験票<コピーは不可> 受験票を紛失した場合は、受け付けることができません お預かりした受験票は成績開示書を送付する際に同封します ③460円分切手 返信用として【封書定形料金(25g以内)+簡易書留料金】分の切手を用意してください ④受験者本人であることを証明する公的書類のコピー (学生証・健康保険証・免許証・住民票の写し等)
書類送付先・問合せ先	〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学 入試部 TEL 06-6328-2431(代表)



志願者の個人情報保護について

出願における同意事項について

●大阪経済大学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、出願に際し志願者から提供された個人情報を以下のように利用し、適切に管理いたします。

- (1) 入学試験実施に係わる連絡
- (2) 該当者への可否通知並びに入学手続きのための資料発送
- (3) 学生生活を開始するにあたり大学が必要と判断した事項に関する情報提供
- (4) 教育改善のための調査・研究、および個人を特定しない入試統計データ

ただし、上記の一部について、大学の指定した業者に委託することがあります。この場合も、大阪経済大学と同様、個人情報保護に十分な体制を整えた委託会社を選定し、上記以外の目的には利用いたしません。

◆以下は、志願票氏名欄への記入をもって「同意した」とし、個人情報保護法を遵守し利用いたします。

- (1) 志願票提出に際し、記入不備または本学では判断できない状況があり、著しく本人が不利益を被ると予想され、本人に連絡がつかない時に、本人に通知することなく出身学校等に連絡をとること
- (2) 今後の入試制度の展開のため、志願者が本学に提供した情報を、個人を特定できない形にして、事前に通知することなく、本学の判断により利用すること



I ディプロマ・ポリシー

(学位授与の方針)

経営情報研究科は、情報分野に関する知識と諸技術を駆使し企業、ビジネス、社会における様々な課題を発見・分析・解決することができる人材の育成を目的としています。以下のような高度な専門性と能力、姿勢を身に付け、修了に必要な要件を満たした者に学位(経営情報修士)を授与します。

- (1) 情報技術、企業、ビジネス、社会における幅広い知識と専門領域における深い学識を備えている者。
- (2) データにもとづいて、論理的で柔軟な思考・判断ができ、コミュニケーションをとることができる者。
- (3) 現代社会の諸課題に強い関心を持ち、自らが獲得した知識・技能・思考・態度等を総合的に活用することで、自らが立てた新たな課題を解決することができる者。

学術性の高い研究論文である修士論文に代えて、課題研究レポートによる修士学位の授与も場合によっては可能です。課題研究は主として社会人が行うもので、学生が実務的な特定の課題をとりあげ研究するものです。

※修了に必要な要件:30単位以上(内、研究指導8単位)の単位修得、かつ一定のレベルの研究論文(修士論文または課題研究レポート)の提出が必要。

II カリキュラム・ポリシー

(教育課程編成・実施の方針)

経営情報研究科の学位授与の方針に掲げた高度な専門性と能力、姿勢を身に付けることができるように、経営情報研究科は、以下のような教育課程編成・実施の方針をとっています。

- (1) 体系的にカリキュラムを編成し、学生の目指す進路に即したモデルを定め、修得すべき能力を学生に対して示します。
- (2) 少人数制による、議論を重視する双方向教育を行い、学生が専門知識と分析能力を深め、論理的にコミュニケーションをとることができるようにします。
- (3) 実務家講師による経験に裏付けられた実践的な科目を配置し、学生の実践力を育みます。
- (4) 研究指導で指導教員による修士論文作成指導を行い、学生が自ら立てた課題を解決することができるようにします。

学生が身につけた学習成果については、各科目における成績評価のほか、学位論文の審査等によって評価し、その結果を教育の改善に活用します。

III アドミッション・ポリシー

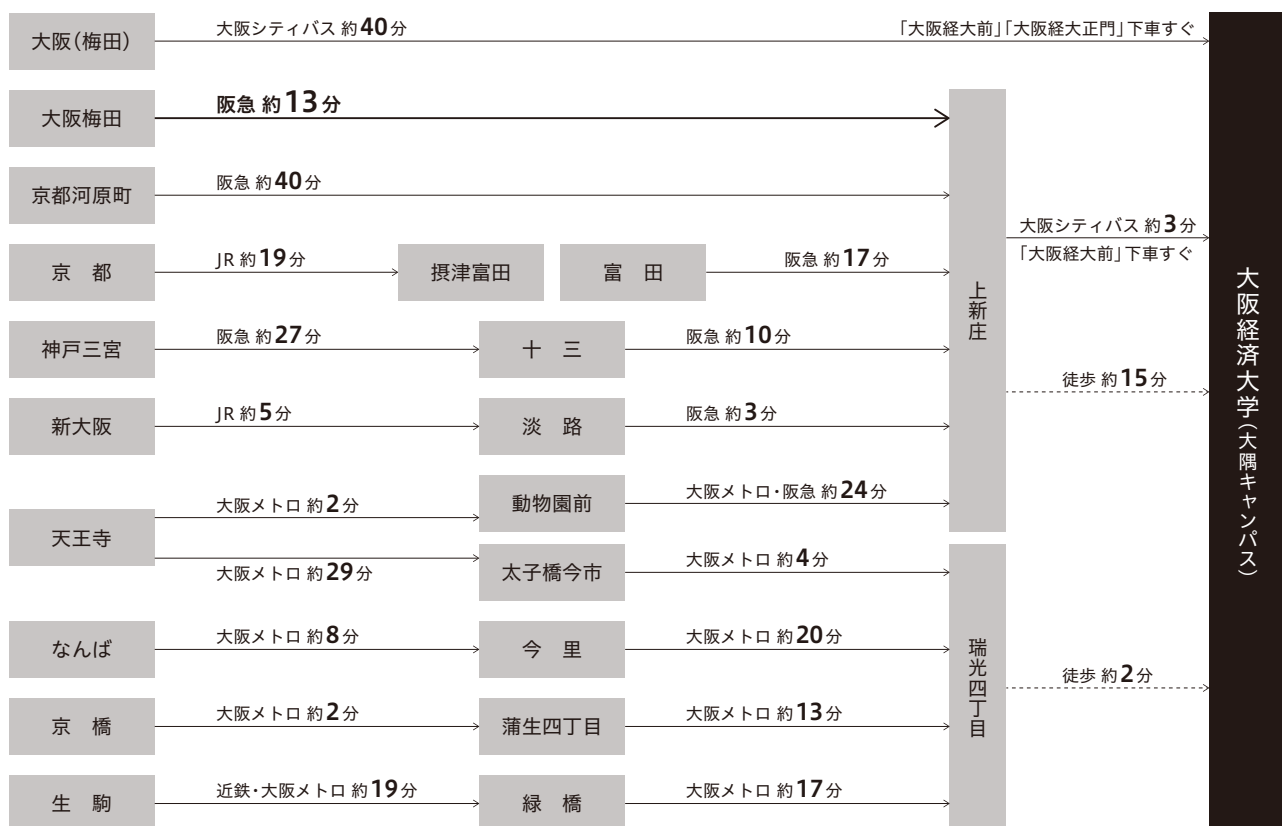
(入学者受け入れ方針)

経営情報研究科の教育目標に定める人材を育成するため、経営情報研究科は、次のような意欲と能力を備えた学生を受け入れます。

- (1) 情報技術、企業、ビジネス、社会の諸問題に強い関心を持ち、専門分野において学士課程相当の知識と専門性がある者。
- (2) 主体性をもって学ぶことができ、指導教員やその他の多様な学生とコミュニケーションをとり協働できる者。
- (3) 専門性と技術力を備えた職業人として、社会の発展のために積極的に貢献する志をもつ者。

また、このような学生を適正に選抜するために、税理士等の専門職業人を目指す者、企業人、大学既卒者・卒業見込者、外国人留学生等を対象に、多様な選抜方法を実施します。

ACCESS アクセス(本学への道順)



*乗り換えの時間は含んでいません。
 *実際にお越しになる際は、事前にご自身でもお調べください。
 *本学に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

